

信州大学漢方医学研究会 第8回学術講演会

日時 2016年 3月 5日(土) 17:00～19:30
会場 信州大学医学部 臨床研究棟2階 第一臨床講堂
対象 がん治療に携わる医師・薬剤師・コメディカル
参加費 500円

《がん治療における漢方の役割》

講演①

座長 川真田 樹人 先生 信州大学医学部 麻酔蘇生学教室 教授

「がん患者のQOL維持・向上に貢献する漢方薬」
～基礎から臨床への橋渡し研究に基づいて～

上園 保仁 先生

国立研究開発法人
国立がん研究センター
研究所 がん患者病態生理研究分野 分野長
先端医療開発センター 支持療法開発分野 分野長

休憩 10分

講演②

座長 小泉 知展 先生 信州大学医学部 包括的がん治療学教室 教授

「EBMによるがん領域の漢方の使い方」

河野 透 先生

札幌東徳洲会病院 先端外科センター長
北海道大学 客員准教授
徳島大学 客員教授

※ 講演会終了後、情報交換会を予定しております

共催: 信州大学漢方医学研究会 / 株式会社ツムラ

(裏面につづく)